

# 国土地理院の重点施策

## 地理空間情報をいつでも、どこでも、誰でも活用できる社会の実現

### ○ 国土地理院を取り巻く近年の社会情勢の変化

- ◆ 少子高齢化・労働人口減少、経済・雇用の低迷による社会的不安・閉塞感の拡大や地球環境への配慮・省エネルギー対策に対する関心の高まり
- ◆ 地理空間情報活用推進基本法、海洋基本法及び宇宙基本法の施行と各基本計画の決定、国土形成計画及び社会資本整備重点計画の決定、並びにG空間行動計画の策定
- ◆ 地理空間情報の高度な活用の推進に向けた先導的取組への期待

### 「基本測量に関する長期計画」

(H21～H30年度)

### ○ 国土地理院の取組(平成22年度)

「基本測量に関する長期計画」に基づき、地理空間情報活用推進行政を着実に推進

- 1) 安全・安心な社会の実現に不可欠な**地理空間情報の整備・更新**
- 2) 暮らしやすく活力のある社会を実現するための**地理空間情報の活用推進**
- 3) **国際連携**におけるリーダーシップの発揮

### 重点項目

#### 1) 安全・安心な社会の実現に不可欠な地理空間情報の整備・更新

- ① 国土の位置の基準を定める位置情報基盤の高度化の推進
- ② 電子地図上の位置の基準となる基盤地図情報の整備・更新
- ③ 国土を表す地図の基準となる電子国土基本図の整備・更新
- ④ 災害時の迅速な対応及び防災に役立つ情報の整備

#### 2) 暮らしやすく活力のある社会を実現するための地理空間情報の活用推進

- ① 産学官連携による地理空間情報活用の推進
- ② ネットワークによる地理空間情報活用のための環境整備
- ③ 新世代位置情報基盤の実現に向けた環境整備
- ④ 地理識別子の活用推進
- ⑤ 地理空間情報を活用できる人材の育成

#### 3) 国際連携におけるリーダーシップの発揮

- ① 地球地図プロジェクトの推進やISO/TC211におけるリーダーシップの発揮
- ② VLBI, GNSS等の国際共同観測への積極的な参画と推進
- ③ 海外(アジア太平洋地域)の国家測量・地図作成機関との密接なネットワークの構築

### 主な予算要求項目

#### 1) 安全・安心な社会の実現に不可欠な地理空間情報の整備・更新

- 国土の位置の基準を定める位置情報基盤の高度化の推進
  - ・ 電子基準点測量(準リアルタイム解析、火山統合解析等を含む)《継続》
- 電子地図上の位置の基準となる基盤地図情報の整備・更新
  - ・ 基盤地図情報整備《継続》
- 国土を表す地図の基準となる電子国土基本図の整備・更新
  - ・ 電子国土基本図の整備(地図情報、オルソ画像、地名情報)《新規》
- 災害時の迅速な対応及び防災に役立つ情報の整備
  - ・ 風水害基礎情報整備《継続》

#### 2) 暮らしやすく活力のある社会を実現するための地理空間情報の活用推進

- 産学官連携による地理空間情報活用の推進
  - ・ 基盤地図情報フォーラムの開催《新規》
- ネットワークによる地理空間情報活用のための環境整備
  - ・ 電子国土Webシステムの機能拡充《継続》

#### 3) 国際連携におけるリーダーシップの発揮

- VLBI, GNSS等の国際共同観測への積極的な参画と推進
  - ・ アジア太平洋地域地殻変動監視経費《継続》